

資料1-1

公益社団法人日本中国友好協会公式サイト



活動紹介 会報「日本と中国」 中国留学奨学金 入会のご案内 協会案内 採用情報・人材募集 お問い合わせ

中国映画は、今の日本人が失った世界を思い起こさせてくれる

2017年7月1日号 / 友好訪問



弁護士、映画評論家  
坂和章平（さかわ しょうへい）さん

1949年愛媛県松山市生まれ。大阪大学法学部卒業後、74年に弁護士登録、79年に坂和章平法律事務所開設（現坂和総合法律事務所）。都市計画問題が専門で大阪モノレール訴訟、阿倍野再開発訴訟などを担当。同分野での弁護士活動が高く評価され、2001年に著書『実況中継 まちづくりの法と政策』で、日本都市計画学会「石川賞」と日本不動産学会「実務著作賞」を受賞した。NPO法人大阪府日中友好協会理事

「二足のわらじ」で映画も語る、ナニワの熱血弁護士

大阪を拠点に、弁護士と映画評論家の「二足のわらじ」で活躍する。本紙連載「中国映画を語る」でもおなじみのナニワの熱血弁護士。「よっしゃ!」「かまへん!」。人を引きつけてやまない行動力には脱帽だ。

愛媛県出身。「年間180本は見ている」という映画好きは子どもの頃から。「中学生の時はよく一人で映画館に通った。あの頃は3本立てが55円だった。勝新太郎の『悪名』とか見たなあ。司法試験の勉強や弁護士業が忙しい時はテレビ放送の映画を撮り溜めては見た。好きなジャンルは歴史や戦争ものだという。

弁護士事務所HP開設で本格化した映画評論

映画評論活動が本格化したのは2001年。弁護士事務所のホームページ開設を契機に、趣味として映画評論も掲載した。以来16年間で書き記した映画評論は2500本以上。同時に本にまとめて「SHOW-HEYシネマルーム」シリーズとして出版し、なんと今や40冊以上になる。「どの作品もかなり『力』を入れて書いてきた。こうして本にまとめると、ロコミで広がって広報紙などに載せてくれることがある。継続は力やなあ、とつくづく思う」

「ある程度は見ていた」という中国映画に強い興味を抱いたのは2002年頃から。当時、大阪の映画館で何度か開催された期間限定の「中国映画特集」に通い詰め、夢中になったのがきっかけだ。4本連続オールナイト上映もあったが、寝る間を惜しんで鑑賞。評論もしっかり書き残した。「重労働だったが、楽しいことは苦にならない」。その結晶は、『坂和的中国電影大観』（シネマルームシリーズの第5巻・17巻・34巻として出版）にまとめた。

映画通じ交流の輪広がる。北京電影学院、莫言氏など

こうした活動を通じて、中国旅行や中国人との交流も増えた。07年には北京電影学院に招かれ映画に関する集中講義を行い、それがきっかけで14年には自ら出資して学生の映画製作を支援するための「新視覚賞（坂和賞）」を創設。優秀な短編映画を表彰し受賞者には軍資金を授与した。

一方、ノーベル文学賞受賞の莫言氏との交友関係もある。共通の知人である毛丹青・神戸国際大学教授の呼びかけで11年に訪日旅行をサポート。事務所で対談したり、有馬温泉に連れて行ったりした。「来日中にちょうど中国で高速列車の脱線事故が起こった。公害訴訟の経験から『日本ではこうした事故が起こると被害者弁護団をつくっていろいろと動くんや』と教えたら、『日本の弁護士はそんなこともやるのか』と興味を示して盛り上がった」

映画の良さは「生きるために役立つヒントがいっぱいある」ところ。そして「中国映画、とりわけ『ある世代』の『ある監督』による『ある映画』は、今の日本人が失った世界を思い出させてくれる」

(北澤竜英)

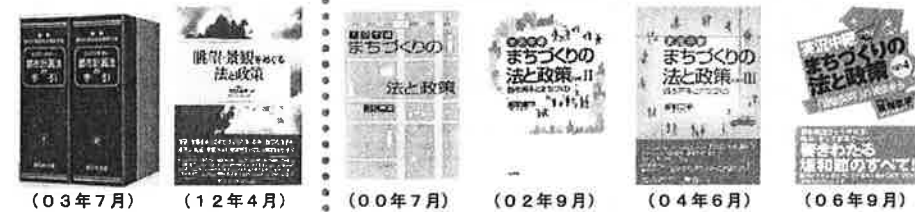
資料1-2

弁護士兼映画評論家 坂和章平の出版物の紹介

<まちづくり本、法律書>



<実況中継シリーズ全4冊>



<その他の著書>



<コラム集>



<名作映画シリーズ>



<中国語の著書>



<『シネマルーム』シリーズ全43巻>



産経新聞『That's なにわのエンタメ』  
(03年10月18日~07年6月15日、月1回、全34回)



1. 「キューティーマー・ブロンド・ハッピーMAX」(米)..... (03.10.18)	108
2. 「たまゆらの女 (ひと)」(中国) (孫周監督、董利主演)..... (03.11.8)	109
3. 「イン・アメリカ〜三つの小さな願いごと」(アイルランド) (03.12.5)	109
4. 「赤い月」(日) (降旗康男監督、常盤貴子主演)..... (04.1.9)	110
5. 「ニューオーリンズ・トライアル」(米) (ゲイリー・フレダー監督) (04.2.13)	110
6. 「ヴェロニカ・ゲリン」(米) (ジョエル・シュムッカー監督) (04.3.19)	111
7. 「タイムリミット」(米) (デンゼル・ワシントン主演)..... (04.4.23)	111
8. 「死に花」(日) (犬童一心監督、山崎努、宇津井健等)..... (04.5.14)	112
9. 「中国映画の全貌2004」..... (04.7.2)	112
10. 「父と暮せば」(日) (黒木和雄監督、宮沢りえ等)..... (04.8.13)	113
11. 「アイ、ロボット」(米) (アレックス・プロヤス監督)..... (04.9.24)	113
12. 「笑の大学」(日) (三谷幸喜監督、役所広司、稲垣吾郎)..... (04.10.29)	114
13. 「誰にでも秘密がある」(韓) (イ・ビョンホン主演)..... (04.12.3)	114
14. 「ネバーランド」(米、英) (ジョニー・デップ主演)..... (05.1.14)	115
15. 「ローレライ」(日) (樋口真嗣監督、役所広司主演)..... (05.2.18)	115
16. 「海を飛ぶ夢」(西、仏) (アレハンドロ・アメナーバル監督) (05.3.25)	116
17. 「サムリア」(韓) (キム・ギドク監督)..... (05.5.13)	116
18. 「四日間の奇蹟」(日) (佐々部清監督)..... (05.6.17)	117
19. 「あした元氣にな〜れ!〜半分のさつまいも〜」(日)..... (05.7.22)	117
20. 「ヴェラ・ドレイク」(仏、英、ニューゼaland)..... (05.8.30)	118
21. 「忍 SHINOBI」(日) (下山天監督)..... (05.9.30)	118
22. 「カーテンコール」(日) (佐々部清監督)..... (05.11.5)	119
23. 「男たちの大和」(日) (佐藤純彌監督)..... (05.12.9)	119
24. 「単騎、千里を走る」(中国) (張藝謀監督、高倉健等)..... (06.1.27)	120
25. 「泉庁の星」(日) (西谷弘監督、織田裕二主演)..... (06.3.3)	120
26. 「カミュなんて知らない」(日) (柳町光男監督)..... (06.4.28)	121
27. 「不撓不屈」(日) (森川時久監督、滝田栄主演)..... (06.6.9)	121
28. 「日本以外全部沈没」(日) (河崎実監督)..... (06.9.1)	122
29. 「トンマツコルへようこそ」(韓) (パク・クアンヒョン監督) (06.10.6)	122
30. 「王の男」(韓) (イ・ジュンイク監督)..... (06.11.10)	123
31. 「それでもボクはやってない」(日) (周防正行監督)..... (07.1.19)	123
32. 「ラストキング・オブ・スコットランド」(米)..... (07.3.2)	123
33. 「イノセントワールド」(中国) (馮小刚監督)..... (07.5.11)	124
34. 「キサラギ」(日) (佐藤祐市監督、小栗旬等)..... (07.6.15)	124

大阪日日新聞『弁護士 坂和章平のLAW DE SHOW』  
(07年11月9日~09年12月26日、週1回、全111回)



1. 「泉源 緑みの根拠」(中)	39
2. 「4分間のピアースト」(独)	40
3. 「北京の恋-四郎探母」(中)	41
4. 「同窓会」(日)	42
5. 「帰らない日々」(米)	43
6. 「麗華の花嫁」(中)	44
7. 「12人の怒れる男」(露)	45
8. 「言えない秘密(不能説的・秘密)」(台)	46
9. 「イキガミ」(日)	47
10. 「落下の王国」(米)	48
11. 「トウキョウソナタ」(日)	49
12. 「小さな赤い花」(中、伊)	50
13. 「韓流シネマ・フェスティバル2008」	51
14. 「ブーリン家の姉妹」(米、英)	52
15. 「レッドクリフ Part 1」(米、中、日、台、韓)	53
16. 「まぼろしの邪馬台国」(日)	54
17. 「真実を隠す女」(日)	55
18. 「私は貝になりたい」(日)	56
19. 「この自由な世界で」(英、伊、独、西)	57
20. 「真実六六」(日)	58
21. 「初恋の思い出」(中)	59
22. 「K-20 怪人二十面相」(日)	60
23. 「チェ 28歳の革命」(西、仏、米)	61
24. 「誰も守ってくれない」(日)	62
25. 「英国王給仕人」(英)	63
26. 「戦場のレクイエム」(中)	64
27. 「ファイファイアンス」(米)	65
28. 「三銃舌」(中)	66
29. 「チェンジング」(米)	67
30. 「罪と罰どか」(日)	68
31. 「愛のむきだし」(日)	69
32. 「ダウトーあるカトリック学校で」(米)	70
33. 「ワルキューレ」(米)	71
34. 「長江こいさる 業業の物語」(中)	72
35. 「フロスト×ニコソン」(米)	73
36. 「花の生涯〜梅蘭芳〜」(中)	74
37. 「ミルク」(米)	75
38. 「スラムドッグ\$ミリオネア」(英)	76
39. 「四川のうた」(中、日)	77
40. 「チキチキ」(韓)	78
41. 「ゲキ×シネ」(日)	79
42. 「白い馬」(赤い風船) (仏)	80
43. 「チヨコレート・ファイター」(タイ)	81
44. 「ウエディング・ベルを鳴らせ!」(セルビア共和国、仏)	82
45. 「真夏のオリオン」(日)	83
46. 「レスラー」(米、仏)	84
47. 「愛を説くひと」(米、独)	85
48. 「それでも恋するバルセロナ」(米、西)	86
49. 「IMMUMU」(日)	87
50. 「アマルフィ 女神の報酬」(日)	88
51. 「サンジャインクリーニン」(米)	89
52. 「セントアンナの奇跡」(米、伊)	90
53. 「不夜港」(日)	91
54. 「海軍軍医」(日)	92
55. 「花と兵隊」(日)	93
56. 「ちやんと伝える」(日)	94
57. 「グッド・バッド・ウィアー」(韓)	95
58. 「月夜の城」(日)	96
59. 「九月に降る風」(台、香)	97
60. 「白夜」(日)	98
61. 「クリン」(仏、伊、カナダ)	99
62. 「空襲人形」(日)	100
63. 「私の中のあなた」(米)	101
64. 「沈まぬ太陽」(日)	102
65. 「愛なる証明」(韓)	103
66. 「アナンと過ごした4日間」(仏、ポーランド)	104
67. 「ゼロの焦点」(日)	105
68. 「インクローリアス・ハスターズ」(米)	106
69. 「プラック会社に勤めてるんだが、もう俺は暇かもしれない」(日)	107
70. 「戦場でフルツを」(イスラエル、独、仏、米)	108
71. 「千年の祈り」(日、米)	109
72. 「方ティン」(ポ、台)	110
73. 「海角七号/君想う、国境の南」(台)	111
74. 「今度は愛妻家」(日)	111

# 第3章 日本と中国「熱血弁護士坂和章平 中国映画を語る」

「公益社団法人日本中国友好協会」を発行元として毎月1度発行される新聞『中国と日本』への中国映画評論は、『シネマ』1〜43に収録した中国映画を担当者が選んでまとめ、私がチェックするスタイル。同紙への月に一度の連載は、私の中国関連の活動が広がる中で2017年1月から始まり、継続中だ。そこで第2編第3章では、2019年9月までの31本を収録した。新旧織り交ぜた名作の評論は、各地の日中友好協会団体の人々から好評をいただいているので、是非楽しんで頂きたい。



1. 連載の開始にあたって…日本人が失った世界との出会い(17年1月1日).....	17. 『CEO (最高経営責任者)』(18年6月1日)
2. 『黄色い大地』(17年2月1日).....	18. 『ジャスミンの花開く』(18年7月1日)
3. 『生きる』(17年3月1日).....	19. 『鬼が来た!』(18年8月1日).....
4. 『山の郵便配達』(17年4月1日).....	20. 『長江哀歌』(18年9月1日).....
5. 『再見〜また逢う日まで〜』(17年5月1日)	21. 『ココシリ』(18年10月1日).....
6. 『芙蓉鎮』(17年6月1日).....	22. 『緑茶』(18年11月1日).....
7. 『再生の朝に -ある裁判官の選択-』(17年7月1日)	23. 『妻の愛、娘の時』(18年12月1日).....
8. 『イノセントワールド -天下無敵-』(17年8月1日).....	24. 『乳泉村の子』(19年2月1日).....
9. 『国姓爺合戦』(17年9月1日).....	25. 『薄氷の殺人』(19年3月1日).....
10. 『玲玲の電影日記』(17年10月1日).....	26. 『女帝エンペラー』(19年4月1日).....
11. 『涙女』(17年11月1日).....	27. 『胡同のひまわり』(19年5月1日).....
12. 『鉄西区』(17年12月1日).....	28. 『見知らぬ女からの手紙』(19年6月1日).....
13. 『トゥヤーの結婚』(18年2月1日).....	29. 『芳華』(19年7月1日).....
14. 『幸せの絆』(18年3月1日).....	30. 『子供たちの王様』(19年8月1日).....
15. 『愛にかける橋』(18年4月1日).....	31. 『こころの湯』(19年9月1日).....
16. 『SPIRIT<スピリット>』(18年5月1日)	









# 北京電影学院“实验电影”学院賞の発足と授賞式のご報告

第1 北京電影学院“实验电影”学院賞の発足（人の縁の積み重ね）（2007年～2014年）

- 1) 坂和による北京電影学院での集中講義『坂和的中国電影論』（2007年10月10日）
- ・日本側は古澤敏文氏（事務所より第9号で紹介）、中国側は美術学部の王鴻海教授と劉旭光教授の世話によるもの。
- ・日本留学の経験もある劉教授は日本語もペラペラ。後述の劉茜懿さんや、日本人留学生の安藤直子さんを合わせた約60名の受講生の熱気はすばらしいものだった。
- 2) それから7年。北京電影学院を卒業し、早稲田大学に留学中だった劉教授の娘である劉茜懿さんからの連絡により、2014年7月30日、劉教授、劉曉清教授、聶廷壽教授（張芸謀監督の映画で美術デザイナーを担当）たちが、私の事務所と自宅を訪問。
- ・机の上に並び、『シネマールーム』1～3を中心とした書籍を話題に、事務所での公式対談は有意義なものになった。続く、会場を自宅マンションに移しての夕食会では、中国映画の話しが盛り上がる中で、大いに飲みかつ食べながら、3人の教授たちが北京電影学院聯合作業卒業制作プロジェクト坂和章平賞の設置を提案。坂和を主席スポンサーとして、同賞を発足させる話し合いがされた。



事務所4Fの大会議室で（2014年7月30日）



自宅マンションで（2014年7月30日）

3) 北京電影学院内での協議が進み、坂和と北京電影学院との間で北京電影学院学生総合映画製作作業新視覚賞に関する協定書を締結（2014年11月）。その内容は次のとおり。

- ①坂和は北京電影学院の青年映画芸術を奨励させることを目的として、「独自の創作を奨励し、かつ、当該創作に係る著作権その他の権利を保護し、海賊版の跳梁を許さない」活動の首席スポンサーに就任（3年間）。
- ②坂和は首席スポンサーとして、年間100万円を寄付し、イベント等に参加する。
- ③北京電影学院は、学生の映画製作を奨励する「新視覚賞」を創設し、毎年10月以降、3、4年生と院生が製作する映画から受賞者を決定する。
- ④坂和は毎年5月頃に開催する、新視覚賞授与式に参加し、その年度の寄付金100万円全額を賞金として授与し、坂和章平の称号を記載した表彰状を授与する。

4) 北京電影学院“实验电影”学院賞の決定と、（予定をやりくりしての）主席スポンサーとしての授賞式への参加決定（2015年6月）

## 第2 北京電影学院への2泊3日の旅（2015年6月28～30日）

<1日目（6月28日）>

- 1. 劉茜懿の車で北京電影学院へ、北京電影学院“实验电影”学院奨励賞表彰影片放映暨頒獎典禮を告げる巨大な立て看板にビックリ。（写真1）
- 2. 評審委員会主席・坂和章平を歓迎する夕食会に出席。（写真2）（モンゴル料理の北京蒙古住家特色レストランにて）



王鴻海副学院長から特別此証の授与



王鴻海副学院長から自筆の書の授与



評審委員会主席の署名

<2日目（6月29日）>

- 1) 音響棟、アニメ棟、俳優棟を見学
- 2) 18時半から、北京電影学院“实验电影”学院奨励賞表彰影片放映暨頒獎典禮 開始（写真3）
- 3) 組委會主席・王鴻海副学院長から坂和の紹介
  - ①評審委員会主席の特頒此証の授与
  - ②王鴻海副学院長の自筆の書の書の授与
- 4) 評審委員会主席坂和の講話（スピーチ）
  - 内容は下記のとおり（写真4）
- 5) “实验电影”学院奨励賞授賞者に、王鴻海と坂和から賞状と1万円の授与（写真5）
- 6) 授賞式参加者全員の集合写真（写真6）
- 7) 後海で実施された打ち上げの夕食会での集合写真（写真7）（後海の烤肉季にて）

<3日目（6月30日）>

頤和園の見学

## 受賞式スピーチ 2015. 6. 29 (月) 北京電影学院にて

弁護士兼映画評論家 坂和章平

皆さん、こんにちは。私は日本からやってきた坂和章平です。1949年1月生まれの私は今年66歳です。私は、2007年10月10日にここ北京電影学院で「私の中国映画論」と題する講演を行いました。その時の聴講生の1人が北京電影学院を卒業して早稲田大学に入学し、今年同大学の博士号を取得した劉茜懿（リュウ・チェンイ）さんです。その劉茜懿さんと北京電影学院の教授であるお父様の劉旭光（リュウ・シュウグアア）さんが昨年7月に日本の大阪にある事務所と自宅を訪問してくれた際、私が北京電影学院“实验映画”学院賞のスポンサーになることが話し合われ、今年それが実現することになりました。本日に人間の縁とは不思議なものだと思ふとともに、こんなかたちで私なりの日中友好活動が認められることを嬉しく思っています。

1) 私は子供の頃から大の映画好きでした。それが高じて、2001年に事務所を自社ビルに移転しホームページを開設すると同時に趣味のページをつくりました。そして以降、弁護士兼映画評論家として年間250～300本の映画を観て、そのすべての評論を書き続けています。『SHOW-HHEYシネマールーム』と題するその映画評論本は、ここ15年間で35冊になりました。とりわけ中国映画が大好きでその鑑賞数は250本を超えています。

2) そんな私にとって、本日こんな立派な会場で、こんな栄えある北京電影学院“实验映画”学院賞の受賞式に出席してご挨拶できることは本当に光栄です。劉茜懿さんとお父様の劉旭光教授、さらには副学院長の王鴻海（ワン・ホンハイ）教授や聶廷壽（ウォー・ティンシヤオ）教授、劉曉清（リュウ・シヤオチン）教授、教日力格（アオリゴ）教授たちからお礼申し上げます。今回の作品はそれぞれ優秀な作品ばかりでした。本日の授賞式が充実した意義あるものになることを期待しています。本日は本場にありがとうございます。

写真6



写真4



写真2



写真1



写真4-2

写真7



写真5



写真3



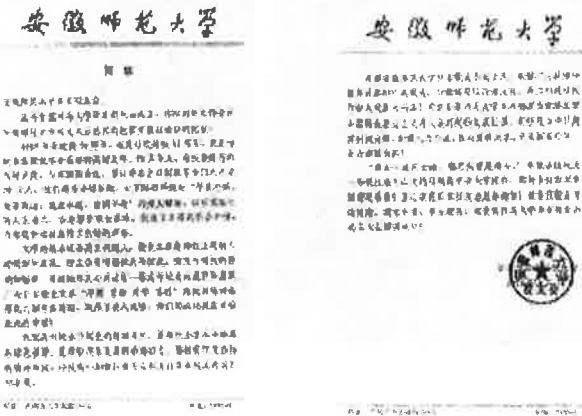


### 安徽师范大学日本校友会成立

时间:2019-09-02

添加:王静

本网讯(文/校友工作办公室 张海兵)8月31日,安徽师范大学日本校友会成立大会在美丽宜人的大阪召开,在日学界、商界等校友代表以及安徽师范大学上海校友会代表、四川大学日本校友会代表、大阪府日中友好协会代表20余人共同见证这一富有历史意义的欢聚时刻。



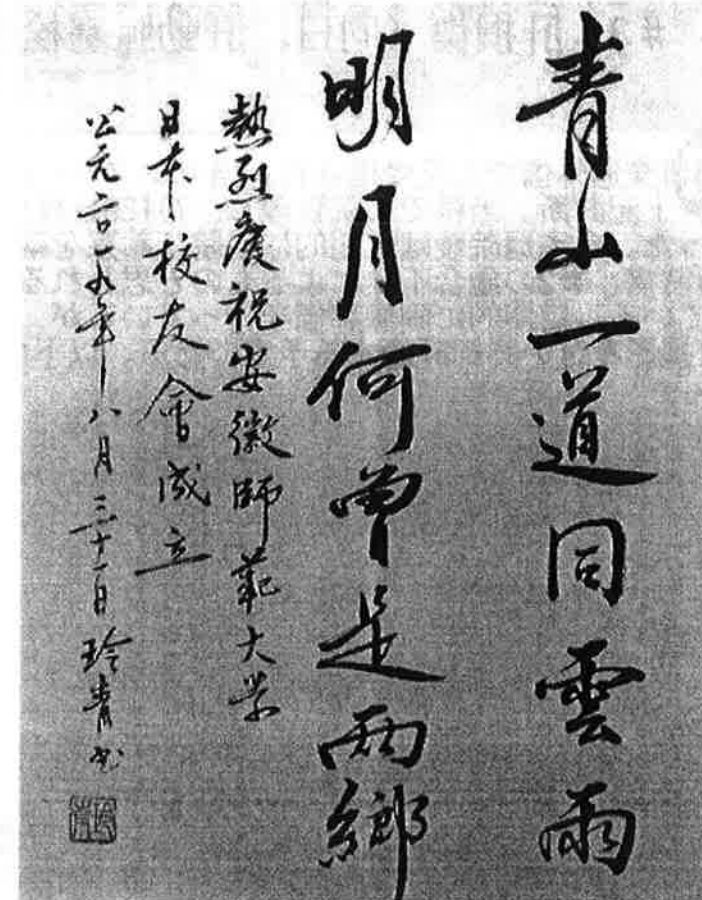
2005级人力资源管理专业校友、现任日本安徽联谊会关西分会会长杨阳代表筹备组向与会在日校友代表介绍了校友会筹备情况,并宣读了安徽师范大学校友会贺信。贺信指出:“母校始终关心关注每一位海外校友的成长和发展。校友的成功就是母校最大的荣耀!希望安徽师范大学日本校友会成立后,能够广泛联络和服务日本校友,加强同母校沟通交流,着力构建母校与校友发展共同体!希望安徽师范大学日本校友会能够把握中国特色社会主义进入新时代的发展机遇,积极服务中日两国民间交往,加强人文交流、推动资源共享、发展校友经济、合力报效祖国!”



会上,杨阳被推选为日本校友会第一任会长。1982级化学系校友、东京福祉大学教授石晓玲,1984级音乐教育专业校友、日本著名华人音乐家叶卫阳,1984级数学系校友、大  
报考师大 在校学生 教职员工 学校校友 群众记者

阪创业公司董事长王全担任顾问。杨阳表示,感谢母校培养、感谢日本校友们的信任和支持,日本校友会的成立不仅是在日校友生活中的一件大喜事,更是旅日校友对祖国建国70周年的献礼。他将铭记师大情,弘扬师大精神,积极联络和服务广大在日校友,建立常态化的线上线下沟通交流机制,努力把日本校友会打造成为温馨的“校友之家”、共赢的发展平台以及母校对日交流的重要平台!

安徽师范大学上海校友会代表、1985级音乐教育专业校友、上海师范大学音乐学院教授邓月丽代表国内兄弟校友会到会祝贺,她深情地回忆了在赭山之麓的求学时光,简要地介绍了祖国日新月异的发展现状,真诚地表达了对日本校友会成立的美好祝愿。大阪电气通信大学教授王少峰代表大阪学界对安徽师范大学日本校友会的成立表示热烈祝贺。四川大学日本关西校友会会长杨文云代表在日本的其他中国高校校友会向安徽师范大学日本校友会赠送了礼物并发表了热情洋溢的讲话,他希望两校日本校友会多交流、多沟通,携手发展,为母校和祖国争光。大阪府日中友好协会理事阪和先生深情地回顾了同中国作家莫言以及中国各地交流的往事,并表示对厚重的徽文化和陡峭壮丽的黄山印象尤其深刻。当场决定每年赞助100万日元资助安徽师范大学优秀学子留学日本。



“青山一道同云雨,明月何曾是两乡。”与会校友嘉宾其乐融融,分享求学经历和奋斗故事,纷纷表达对母校的眷念和对祖国的牵挂。成立仪式在邓月丽教授领唱的《我爱你中国》声中圆满完成。

据悉,日本校友会是继北美校友会之后,安徽师范大学在海外成立的第二个校友联谊组织。海外校友会为扩大学校在海外的知名度以及搭建学校同海外人文学术等交流合作平台方面发挥了积极作用。

## 資料 6 - 1

『坂和的中國電影大観』（シネマルーム5）  
**目次（全66本）**

スーパervalグ作品  
黄色い大地（黄土地／Yellow Land）  
盗馬族（HORSE THIEF）  
大閱兵（BIG MILITARY PARADE）  
紅いコリーヤン（紅高粱／Red Sorghum）  
文芸名作  
古井戸（老井／OLD WELL）  
朱家の悲劇（家丑／FAMILY FEUD）  
新生中国の歩み〜文化大革命批判〜  
芙蓉鎮（Hibiscus Town）  
青い凧（藍鳳箏／Blue Kite）  
さらば、わが愛／霸王別姫  
活きる（活着／To Live）  
新旧名作を比較する！  
小城之春

**戦争・歴史**  
新とロマンの始皇帝  
始皇帝暗殺（The First Emperor）  
HERO（英雄）  
項羽と劉邦〜その愛と闘亡（英雄戦士、下巻「楚漢戦争」）

## 資料 6 - 2

『坂和的中國電影大観2』（シネマルーム17）  
**目次（全83本）**

はじめに

【第1部】坂和的中國電影論①（シネマルーム17）  
第1章 なぜ、北京電影学院が実現できたのか？  
第2章 北京電影学院特別講義 坂和的中國電影論

【第2部】坂和的中國電影大観2

**第1章 ハリウッドも勝負対決？**  
中国エンターテインメントの底力を見よ！  
血が滾り、骨が軋む！ 男たちの熱き闘い  
インフアナル・アフエアⅡ／終極無情  
傷だらけの男たち（懺悔／CONFESSION OF PAIN）  
ドラゴン・スクワッド（猛龍／DRAGON SQUAD）  
爆裂都市（EXPLOSIVE CITY）  
エレクトション（黒社会／ELECTION）  
はみだし刑事が見せる、父と子の情愛  
SPL（絞滅狼）／狼よ静かに死ね  
ドッグ・バイト・ドッグ（狗咬狗／DOG BITE DOG）  
一番強いのは、誰だ！？  
スピリット（電元甲）  
柔道龍虎傳（柔道龍虎傳／Throw Down）  
スター・ハンター（少年阿虎）

**第2章 ハリウッドに与える影響大！**  
中国アクションの敵々  
華麗にしてダイナミック！ 剣戟アクション

白い馬の季節（季節中的馬／Season of the Horse）  
トウヤークの結婚（團圆的婚事／TUYA’S MARRIAGE）  
**第7章 香港の女性の魅力と魅力の根拠**  
人間ドラマの寫作を紹介  
最初の電影日記（夢影童年／ELECTRIC SHADOWS）  
最初の少女 ルイマの初恋（初恋の七夜／When Romeo Was Seventeen）  
アーティストとして生きる  
愛娘（ほんのめい） この指に手をそそぐて（愛娘／The King of Masks）  
裏切花火（海洋軍艦／Roof Firecracker Green Firecracker）  
スクリーンに繰る胡阿の30年史  
胡同の理髮師（剃頭匠／The Old Barber）  
胡同のひまわり（向日葵／Sunflower）  
ただいま（過年回家／Seventeen Years）

**第8章 トレンディな恋愛から暴しられた劇団まで**  
様々な男女の愛を描く  
香港・東京そして上海を敵にかけたラブ・ロマンス  
マジック・キツネン（魔法厨房）  
夜の上海（the Longest Night in Shanghai）  
テーマは禁断の愛！  
愛さずにいられない（婚鐘／Hands In The Hair）  
中国の植物学者の娘たち（植物学者的中国女孩／LES FILLES DU ROTAN/SITE CHINOIS） THE CHINESE BOTANIST’S DAUGHTERS）  
男を翻弄する女と、男に翻弄される女  
緑茶（GREEN TEA）

## 資料 6 - 3

『坂和的中國電影大観3』（シネマルーム34）  
**目次（全90本）**

はじめに

 李翰祥1ー長和的中國電影大観1（シネマルーム9） 息吹（全66本）  
李翰祥1ー坂和的中國電影大観2（シネマルーム17） 黒衣（全83本）  
坂和的中國電影大観3（シネマルーム34） 夕霧（全90本）

BC500年頃  
孔子の教え（孔子／Confucius）  
運命の豹子（趙氏孤児／Sacrifice）  
BC200年代 藏国七雄の時代  
エンプレスー運命の戦いー（江山美人）  
ラスト・ソルジャー（大兵小将）  
三国志（Three Kingdoms: Resurrection of the Dragon）  
三国志 第一話 1〜6話  
三国志英雄伝 關羽（關雲長／THE LOST BLADESMAN）  
レッドクリフ Part I（赤壁）  
レッドクリフ Part II（赤壁 決戦天下）  
曹操暗殺〜三国志外伝〜（銅雀台／THE ASSASSINS）  
唐の時代

王妃の叛変（滿清原帝貴金甲／Curses of the Golden Flower）  
《1頁コラム》、表紙撮影の舞台裏（2.2）

**第2章 中国の歴史大作 その2 蘇文、文化大革命、日中戦争**  
清朝末期

ウォーローード／男たちの誓い（叛命状／The Warlords）

三国志あれこれ  
三国志く国際スタンダード版➢  
スーパ一歌舞伎「新・三国志Ⅱー孔明篇」  
唐の時代、そして宋、明、清へ  
ヘアツ・アэнд・アース（天地英雄／HEROES OF HEAVEN AND EARTH）  
国姓爺合戦  
阿片戦争に学ぶ  
阿片戦争  
阿片戦争（鴉片戦争／THE OPIUM WAR）  
日中戦争を考える  
宋家の三姉妹  
戦争と人間／3部作  
劇団四季「異國の丘」（ミュージカル）

**監督・俳優特集**  
張藝謀監督の「あひわせ3部作」  
あの子を探して（一個都不能少／Not One Less）  
初恋のきた道（我的父親母親／The Road Home）  
至福のとき（幸福時光／Happy Times）  
藝文特集  
キーブ・クルー（有話好好話）  
鬼が来た！（鬼子來了／DEVILS ON THE DOORSTEP）  
ミッシング・ガン（尋槍！／THE MISSING GUN）  
雲建起監督特集  
山の郵便配達  
ションヤマンの酒家（生活秀／Life Show）

PROMISE（無様）  
花魁大戦 ツインズ・エフェクトⅡ（千機皇Ⅱ花都大戦／THE HUAJU CHRONICLES: BLADE OF THE ROSE/THE THIRNS EFFECT 2）  
SEVEN SWORDS セブソード（七劍）  
轟攻（A BATTLE OF WITS）  
テラコッタ・ウォリアー軍備（秦俑／古今大戦秦軍備／A TERRA-GOTTA WARRIOR）

アジアでは女優のアクションも半端じゃない！  
レジェンド 三蔵法師の秘宝（天脈傳奇／The Touch）  
レディ・ウエポン（赤罽特工）  
シルバーホーク（飛鷹／Silver Hawk）  
姐姐〜ANE GO〜（傾城奇骨／阿嫂 AH SOL/MOB SISTER）  
**第3章 消れていく何かここにある**  
中国版『三日月の夕日』（千機皇Ⅱ花都大戦／THE HUAJU CHRONICLES: BLADE OF THE ROSE/THE THIRNS EFFECT 2）ともいうべき家庭劇  
こころの湯（洗滌／SHOWER）  
格闘（ガジュマル）の丘へ（安居／Live at Peace）  
孔雀 我が家の風景（孔雀／PEACOCK）  
これでもか！この熱演に、涙また涙  
幸せの絆（暖春／Warm Spring）  
忘れえぬ想い（忘不了／Lost in Time）  
「世代」をテーマに不変の価値を問う  
ジャヌミンの花開く（茉莉花開／Jasmine Women）  
孔家の人々（關聖人家／Kong’s Family）  
アパートを舞台に始まるストーリー

キムチを売る女（芒種／GRAIN IN EAR）  
暗窓を覗えた恋愛劇  
百年恋歌（最好的時光／Three Times）  
ウインターソング（PERIAPS LOVE）  
スカイ・オブ・ラブ（夢、断了線）  
幼遊伝（神遊怪人／Triping）  
**第9章 男性雑誌対決に絡むもの**  
〜風変わりな娯樂作品群  
抱腹絶倒！カンファン活劇  
カンファンハッパスル（Kung Fu Hustle）  
風塵！ 格闘王（安錫武林／ANNA IN KUNG-FU LAND）  
まだまだ五狐（？） ジャッキー・チェン  
香港國際警察（新警察故事／NEW POLICE STORY）  
プロジェクトB（ROB-B-HOOD）  
おとぎ話？ それともマンガが……？  
駭に恋する人魚（人魚／The Shoe Fairy）  
忍者（終極忍者）  
おわりに  
索引（50音順）

蘇文の蘇文団（十月圍城）  
1911（辛亥革命）  
花の生涯〜梅蘭芳〜（梅蘭芳／Forever Enthrilled）  
日中戦争  
戦勝のレイエム（義経結）  
金陵十三釵（The Flowers Of War）  
文化大革命

白毛女（白毛女／The White haired Girl）  
五人の娘（五朵金花／Five Golden Flowers）  
《1頁コラム》、『シネマルーム25』の本紙撮影の舞台裏  
**第10章 中国的娯樂映画の美しさをタツブリと**  
中国流武俠映画の楽しさをタツブリと  
さらば復讐の顔たちよ（謀子海軍／LET THE BULLETS FLY）  
如刑剣 14BLADES（錦衣衛）  
レイン・オブ・アサンシ（刺雨／REIGN OF ASSASSINS）  
徐克（ツイ・ハーク）監督なら何でもOK  
ドラゴンゲッター 空飛ぶ剣と幻の秘宝（龍門飛甲）3D  
王朝の隠謀 制事ディーと人体炎火怪奇事件（狄仁杰之通天帝国）  
ライス・オブ・シン・ドラゴン 謎の珠の瓜（狄仁杰之神都龙王）  
ありえねー！使いねー！の周屋風（チヤウ・シンチー） 監督もカンファン・ダンク！（大澤藍／Kung Fu Dunk）  
ミラクル7号（長江7号）  
西遊記〜はじまりのはじり〜（西遊 降魔篇）  
ハンパリアの闘いは？闘菜の闘いは？  
ラスト・ブラッド（Blood the Last Vampire）

追悼 張園樂  
欲望の嵐（阿飛正傳／DAYS OF BEING WILD）  
樂園の垠（東邪西毒／ASHES OF TIME）  
ブレノスアイレス（春光乍洩／Happy Together）  
追憶の上海  
ビバ！美人女優  
たまゆらの女  
花嫁年暮（IN THE MOOD FOR LOVE）  
ふたりの人魚  
恋する琵琶（重慶森林／Chungking Express）  
キリング・ミー・ソフトラリー（KILLING ME SOFTLY）  
**テーマ別**  
学校特集  
子供たちの王国（孩子王）  
草ぶきの学校（草房子／THATCHED MEMORIES）  
思い出の夏（王首先の夏天／HIGH SKY SUMMER）  
お葬式2題  
涙女（哭泣的女人／Cry Woman）  
都市・住宅問題を考える  
ハリウッド★ホンコン（香港有聲夢話／Hollywood★Hong Kong）  
上海家族（擬装没感覺／SHANGHAI WOMEN）  
ヴァイオリン2題  
小さな中国のお針子（Balzac et la petite tailleuse chinoise）  
北京ヴァイオリン

映画アパートの夏（映画（口説）、新・足（A）下（Stand Up, Don’t Bent Over）  
ターレフレト ターンライト（向左右走・向右走）  
**第4章 日本と中国の逢かぬ逢**  
激動の上海を舞台にうごめく愛と策謀  
上海の伯爵夫人（THE WHITE COUNTESS）  
パープル・バタフライ（紫蝴蝶／PURPLE BUTTERFLY）  
ラスト、コーション（色、戒／LUST, CAUTION）  
僕さんは中国でも大人気、女優陣も大活躍  
単騎、千里を走る。  
別腹中の子（清涼寺騒喜／The Bell of the Qing Liang Temple）  
北京の恋一四郎探母（秋雨／AUTUMNAL RAIN）  
桃色  
日中の架け橋となる作品も続々と  
呉清源 極みの棋譜（The Go Master）  
鳳凰 わが愛  
故郷の香り（暖）

**第5章 アジア人材を勇揚せよ**  
新な人材を勇揚せよ  
台湾の鬼才、蔡明亮（ツアイ・ミンリヤン）  
西瓜（天邊一朵雲／The Wayward Cloud）  
来日（不歡／Goodbye, Dragon Inn）  
迷子（不見／The Missing）  
中国の英雄、賈樟柯（ジャ・ジャンクー）  
長江歌（ちょうこうエレジー）（三傑好入／STILL LIFE）

蘭茶〜Tea Fight〜

**第4章 これぞ中国映画！**  
「初恋の来た道（我的父亲母亲）」路線の懐かしさ  
サンザシの樹の下で（山楂樹之戀）  
初恋の思い出（情ル橋）  
「あの歴史」を個人の目で見ると  
1978年、冬。（西幹道／The Western Trunk Line）  
再会の食卓（団圓）  
女の生きざま2題  
私の少女時代（My Girlhood）  
フッド・マウンテン〜希望と祈りの旅（鐵血山／Buddha Mountain）  
粵南者は別世界・粵南省版「大雄探快画」ここにあり！  
黒南の花嫁（花嫁新娘）  
さくらんぼぼ 母ときた道（桜桃／CHERRIES）  
中国にもこんな危険な恋愛が  
危険な関係（危險关系／Dangerous Liaisons）  
ロスト・イン・北京（草葉／Lost in Beijing）  
**第5章 社会問題娯作 その1 4人の監督の嵐から**  
4つの実権柯（ジャ・ジャンクー）監督作品  
一瞬の夢（小武／Xiao Wu）  
ブラットホーム（站台／Platform）  
四川のうた（二十四城記／24CITY）  
罪の手ざわり（天注定／A Touch Of Sin）  
3つの王兵（ワン・ピン）監督作品  
三姉妹〜憂庵の子（三姊妹／Three Sisters）

皇子（チャン・ツイイ）も玉皇權（ウァン・カウアイ）もソフィアの淫器（非常完美）  
マイ・フルーベリー・ナイツ  
台湾と中国の青春群像娯劇比較  
九月に降る風（九降風）  
あの頃、君を思い出かけた（新年生、我們一起過的少女）  
南風

So Young〜過ぎ去りし青春に捧ぐ〜（致我們懷悼逝去的青春）  
ラブストーリーにはいろいろ秘密が  
言えない秘密（不能說的・秘密／SECRET）  
僕には君のために嫌になる（蝴蝶飛／I linger）  
台北と日本 台北とパリ  
海角七号〜君想う、国境の南（海角七號）  
恋の朝、僕は恋をする（一百台北／Au Revoir Taipei）  
恋のシバイスは雨？それとも雪？  
さみに微笑む雨（好雨時節）  
台北に舞う雪〜SnowFall in Taipei（台北飄雪）

**第8章 犯罪モノ・犯事モノ**  
成龍（ジャッキー・チェン）に敬礼！  
新伝インテンデント（新傳事件）  
ポリ・ストーリー／レザンズ（は警察2013／Police Story2013）

ライジング・ドラゴン（十二生肖）  
杜琪峰（ジョニー・トー）監督流、これぞ男の美学  
冷たい雨に撃て、約束の銃弾を（復仇／Vengeance）  
エグザイル／絆（EXILED絆・絆）

北京に生きる！  
北京の天使  
きれいなおかあさん（漂亮媽媽／Breaking The Silence）  
感動制作を涙とともに  
再見〜また逢う日まで〜（我的兄弟姊妹／ROOTS AND BRANCHES）  
最後の恋、初めての花（最後の愛、最初の愛）

**近頃の洋国映画は？**  
近時の話題作  
インフアナル・アフエア  
インフアナル・アフエア〜無間序曲〜（INFERNAL AFFAIRSⅡ）  
イチカバチカ〜上海新事情  
尊の稲妻  
最新作  
恋にかける橋（笨拙的戀愛／ON THE OTHER SIDE OF THE BRIDGE）  
LOVERS（十面埋伏）  
2046

**これぞドキュメント**  
銃西區（The Xi Qu／West of Tracks）  
遊卒の娘

**台湾映画もお忘れなく**  
藍色夏恋（BLUE GATE CROSSING）  
ダブル・ビジョン『双瞳』（DOUBLE VISION）  
索引（50音順／初出一覧）

世界（THE WORLD）  
中国のヒットメーカー、馮小刚（フォン・シャオガン）  
イノセントワールド〜天下無敵〜（天下無敵／A WORLD WITHOUT THIEVES）  
女帝 エンペラー（夜宴／THE BANQUET）  
わが家の犬は世界一（拉登篠狗／GALA, MY DOG!）  
素晴らしい脚本から生まれた秀作  
クレイジー・ストーン〜狂想狂想曲〜（狂想的石頭／CRAZY STONE）  
見知らぬ女からの手紙（一個陌生女人的來信／LETTER FROM AN UNKNOWN WOMAN）  
国際色豊かな才能のコラボレーション  
美しい夜、狂想曲（スリーモンスター／THREE... EXTREMES）  
愛の神、エロス（eros）

**第6章 手法・テーマで様々なスタイル**  
社会派映画の寫作をライナップ  
ドキュメンタリードラマという新しい手法  
鄧小平  
CEO（最高經營責任者）（主席執行官）  
我愛你（ウォ・アイ・ニー）（I LOVE YOU）  
中台の対立を背景にした作品群  
悲情城市（悲情城市／A CITY OF SADNESS）  
五月の恋（五月之戀／LOVE OF MAY）  
夢遊ハワイ（夢遊夏威夷／Holiday Dreaming）  
辺境で生きる  
コソリ（KEKEXILI: MOUNTAIN PATROL）  
狩り場の捉（獵場札獄／ON THE HUNTING GROUND）

無言歌（次辺溝／THE DITCH）  
收容所棟（蓮室／TIL MADNESS DO US PART） 前編  
3つの妻棟（ロウ・イエ） 監督作品  
スプリング・ファイバー（春風泣露的晚上）  
バリ、ただよ花（Love and Bruises）  
天安門、恋人たち（傾和園／Summer Palace）  
最後の葉明亮（ツアイ・ミンリヤン） 監督作品  
郊遊／ビクニック>（Stray Dogs）  
**第6章 社会問題娯作 その2 中国映画が書く社会問題あれこれ**  
老人ホーム問題2題  
グオさんの仮装大賞（飛越老人院／FULL CIRCLE）  
桃さんのいあわせ（桃姐）  
土地立退き問題と不動産バブル問題  
長江にいまき 乗雲（ビニアイ）の物語（義雲）  
ドリーム・ホーム（Dream Home）  
死をいかに迎えるの？  
海洋天堂（Ocean Heaven）  
最後の晚餐（分手合約／A Wedding Invitation）  
麻器移橋問題、ドナーをどう考える？  
再生の朝に、一ある裁判官の選択一（赏析／Judge）  
私らが愛にゆれる時（左右／IN LOVE WE TRUST）  
危機管理は？幼稚園教育は？  
超強台風  
小さな赤い花（春上去很寒）

**第7章 恋愛映画あれこれ**

犯罪捜査には、武俠戦も知能戦も  
捜査官X（武俠）  
天使の眼、野獸の街（銀眼／Eye in the Sky）  
誘拐事件の追跡劇は？  
ビースト・ストーカー／証人  
コネクテッド（保持通話／CONNECTED）  
若手警官や義兄弟たちの転乗は？  
インビジブル・ターゲット（男兒本色）  
モンガに散る（盛輝／MongA）

**第9章 中国特許の娯劇映画**  
時代の流れの中、各派派は？  
新少林寺（新少林寺／SHAOLIN）  
レジェンド・オブ・フィスト 怒りの鉄拳（精武風雲・飛鳳）  
異種格闘技の頂上決戦は？  
グランド・マスター（一代宗師／THE GRANDMASTER）  
鳳鳴 Shamo  
おわりに  
索引（50音順）  
書籍・出版物の紹介  
著者プロフィール

## 「中国版ランボー」大ヒット中の愛国映画「戦狼2」、香港の大手新聞もトップニュースに—台湾メディア

2017年8月9日 11:00

Record China



8日、「中国で最も売れた映画」になった現在公開中の話題作「戦狼2」について、香港の大手新聞社も注目し、それぞれトップニュースとして報じている。(Record China)

2017年8月8日、「中国で最も売れた映画」になった現在公開中の話題作「戦狼2」について、香港の大手新聞社も注目し、それぞれトップニュースとして報じている。聯合報が伝えた。

【その他の写真】

中国の共産党機関紙・人民日報が、「全世界に向けて中国風スーパーヒーローの姿を示した」と絶賛するのが、中国や北米、東南アジア各国で公開中の映画「戦狼2」だ。中国の特殊部隊がアフリカで反乱軍と戦い、鮮烈なアクションを繰り広げるといった内容で、「中国版ランボ

ー」とも呼ばれるこの作品。中国では8日、興行収入が34億元(約558億円)を突破し、チャウ・シンチー(周星馳)の「人魚姫(16年)」を抜き去って「中国で最も売れた映画」となった。

中国人民解放軍の建軍90周年に合わせて公開されたことから、「愛国映画」とされるこの作品。香港の大手新聞社も注目しており、中国寄りと言われる星島日報では8日、一面の半分以上を使って特集記事を掲載。中国において、「民族英雄主義の感情が観客から熱烈な支持を得ている」と紹介している。

穏健民主派とされる香港経済日報でも8日、「戦狼2」の驚異的なヒットをトップニュースとして掲載。「中国風スーパーヒーローの姿が民族的感情にマッチした」としている。(翻訳・編集/Mathilda)

## 興行収入1位に迫る勢い ■「自尊心刺激」見方も

春節(旧正月)に合わせて上映が始まった中国のSF映画「流浪地球」(さまよえる地球)が記録的なヒットになっている。米中対立で経済が陰りを



大ヒットしている中国のSF映画「流浪地球」の看板

みせるなか、宇宙を舞台に中国が地球を救うという設定が、中国人の大団円をくすぐっている面もあるようだ。

国内で人気のSF作家劉慈欣の同名小説が原作。太陽の消滅に直面した人類が、地球ごと太陽系からの脱出を計画。中国人の宇宙飛行士や地上部隊が力を合わせ、世界の人々の協力を得て危機を乗り越えるという物語だ。

興行収入は17日時点で37億元(約604億円)を突破。5日の上映開始から10日余りで歴代2位に、中国人ヒーローがアフリカで同胞を救出するという愛国ストーリーで歴代1位の「戦狼2」(56億元)に迫る勢いだ。中国共産党機関紙・人民日報も「中国初のSF大作。大胆な想

像力と中国らしいストーリー展開で、世界に独特の視点を提供している」と絶賛している。

3D作品で、中国メディアによると、制作費は約5千万ドル(約55億円)。コンピュータグラフィックスなどを使った迫力ある映像が「ハリウッド並み」(国営新華社通信)との評判で、その大半が国内の制作会社によるものという。

中国は宇宙開発にも力を入れており、1月には月の裏側に探査機を着陸させたばかり。ネット上では「科学的にあり得ない設定が多い」「愛国主義はうんざり」といった批判もあるが、映画評論家は「中国人が地球を救う設定が観客の自尊心を刺激している」などと分析している。(北京 王暉光)

「帰れない二人」





資料10 「影武者」



9月6日(金)全国公開

資料11 「像は静かに座っている」



資料12

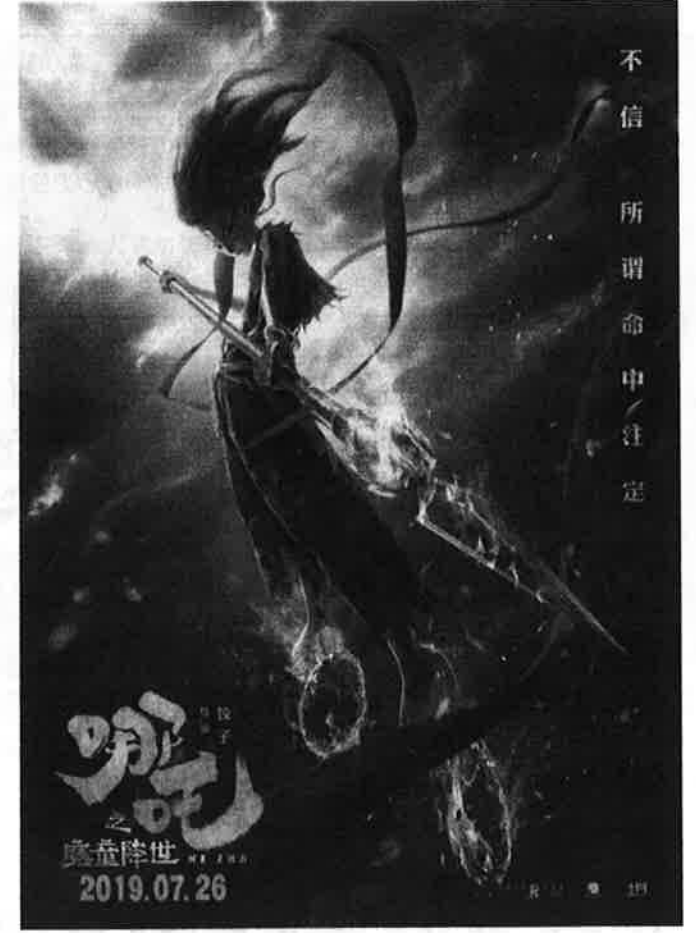
国産アニメ映画『哪吒』が大ヒット

人民中国  
2019年9月号

この夏休みに公開された中国産3Dアニメ映画『哪吒之魔童降世』（ナタの悪ガキ参上）が、空前の大ヒットとなっている。先月21日までで、興行収入は42億4200万元（約640億円）を突破。世界中に多くのファンを持つディズニーの3Dアニメ映画『ズートピア』を超え、中国アニメ映画の歴代興行ランキング1位を記録。また、アニメ映画として初めて中国歴代興行ランキングのトップ10入りを果たした。

主人公の哪吒は中国の神話の神の一人。日本の人気マンガ『封神演義』（藤崎竜）にも登場し、「ナタク」の名で知られる。同映画は、鼻つまみ者の悪ガキだった哪吒が過酷な運命に立ち向かい、小さなヒーローへと成長する姿を描いている。感動的なストーリーや美しくハイクオリティーの3D効果が大人気だ。ネットでも、「中国アニメにとって偉大な飛躍だ」というコメントが多く見られる。

これまで中国での歴代興行収入ランキング1位は、17年に大ヒットした国産の戦争アクション映画『戦狼/ウルフ・オブ・ウォー』（56億8306万元）で、2位は今年の正月映画でSF話題作の『流転の地球』（46億5481万元）、『哪吒』は米国のスーパーヒーロー映画『アベンジャーズ/エンドゲーム』（42億4009万元）を抜いて3位となり、最終的にどこまで記録を伸ばすか期待される。



資料13

CNN 2019年（令和元年）7月23日

「トップガン」続編から消えた日本と台湾の旗 中国IT大手が出資

香港(CNN) 1986年のヒット映画「トップガン」の続編をめぐり、新たに公開された予告編でトム・クルーズ演じる主人公が着ているジャケットから日本と台湾の旗が消えていると指摘され、ネットで物議をかもしている。

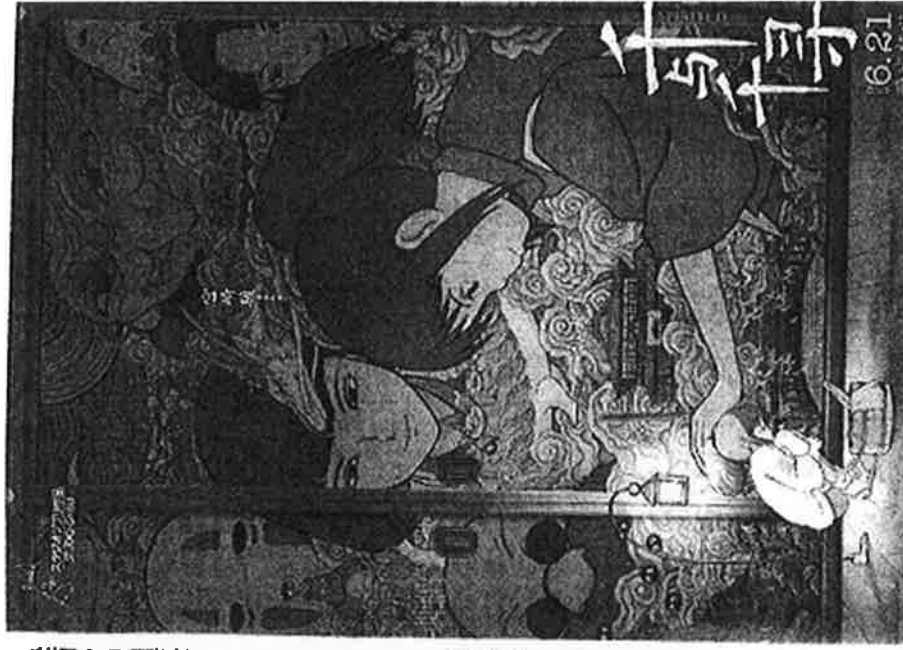
1作目で主人公が着ていたジャケットでは、背中に日本の国旗と台湾の旗をあしらったパッチが付いていた。ところが続編のソーシャルメディアではこの入れ替えについて、中国をなだめるための措置ではないかとの臆測が飛び交っている。

続編は米パラマウント・ピクチャーズが来年夏に公開予定。ツイッターではこの作品について、中国のインターネット大手テンセントとパラマウントの提携関係を指摘する声も相次いだ。テンセントは昨年12月、子会社のテンセント・ピクチャーズがこの続編に出資し、共同で宣伝を行うと発表していた。

パラマウントとテンセント・ピクチャーズにコメントを求めたが、これまでのところ返答はなかった。

中国と日本の間ではこの数年、東シナ海の島を巡って緊張が高まっていた。

台湾を巡っては、台湾を中国の一部とみなす中国が世界各国の民間企業や航空会社、政府機関に対し、台湾を中国の一部として表記するよう圧力をかけている。



映画の中国版オリジナルホスター「中国版ツッター・微博(カエヤホー)」の「千と千尋の神隠し」(左から)から

### 「千と千尋」中国で大ヒット

正式上映 8日で興行収入47億円超

宮崎駿監督のアニメ映画「千と千尋の神隠し」が、中国で大ヒットしている。中国メディアによると、21日の上映開始から8日、興行収入が3億元(約47億円)を突破した。日本では2001年に公開されたが、中国本土ではこれまで映画館での正式上映はされていなかった。中国語の題名は「千与千尋」。北京紙「新京報」などによると、初日の興行収入は約5400万元(約8億4200万円)で、同じ日に上映が始

まった米ウォルト・ディズニーのアニメ映画「トイ・ストーリー4」の約3倍を記録。28日には3億元を突破した。「千と千尋の神隠し」は中国で多くの方がDVDなど鑑賞し、海賊版も広く出回っていた。公開開始から18年経った品の大ヒットについて、新京報は「内容はすでに知っているが、スクリーンで特別な感動を味わいたい人が多い」と分析している。(上海=宮崎加季)

中国で2100万部以上売り上げたという、劉慈欣原作の超話題作『三体』を購入。まずは、第1部「沈黙の春」の「1 狂乱の時代 1967年、中国」だけを読んだが、その描写のすごいこと。物理学者の父を文化大革命で惨殺されたヒロイン(?)・葉文潔のこれからの人生は?アジア圏で初のヒューゴー賞長編部門に輝いた、現代中国最大のヒット作は必読!



## 中国のSF小説 続々翻訳

中国では近年、空前のSF小説ブームが起きている。日本でも7月、世界中で大ヒットした劉慈欣さんの大作『三体』の日本語版(早川書房)が発売された。若手作家の短編集やアンソロジーも続々と出版されるなど、「華文」の空想世界が楽しめる環境になってきた。(文化部 池田創)

### 空前のブーム 日本でも?

者が、異星を舞台にしたVR(仮想現実)のゲーム「三体」に入り込む。それまでに展開された過去の謎が解明され、物語は加速度的に面白くなっていく。日本語版は発売から1か月で、11刷10万部(電子版含む)と版を重ねている。JR東京駅前の書店「丸善丸の内本店」では、特設コーナーを設置し、同店の文芸書ランキングで1位になった。中国は今や、スーパーコンピュータや宇宙などの開発で科学大国の顔を持ち始めた。『三

『三体』は米国など20か国以上で翻訳され、累計発行部数は3部作合計で、2900万部以上になっている。2015年、世界で最も権威のあるSF賞「ヒューゴー賞」長編部門をアジア圏の作品として初めて受賞した。Obama前米大統領が愛読書に挙げたことも人気に拍車をかけた。

物語は、現在と過去が同時並行で描かれ、重厚だ。過去における物語の主人公は、文化大革命で物理学者の父を惨殺された中国人の女性科学者。軍事基地にスカウトされ、人類の運命を左右するプロジェクトを託される。現在の物語では、男性研究



『三体』が購まれた特設コーナー(丸善丸の内本店で)

『三体』の翻訳に携わった翻訳家の大森望さんは「科学技術の進歩がめざましい中国だからこそ、SFというジャンルとシクロし、大きなブームになった

のではないかと推測する。「ヒューゴー賞」受賞作家の若手、郝景芳さんの作品を取めた『郝景芳短編集』(白水社)が、3月に出版された。地球を侵略する「鋼鉄人」の拠点である月を音楽で爆破する計画を企てたり、北京の人口過密問題の解決のため、折りたたみ式の都市を建設したり……。各短篇の突拍子もない着想は優れた叙情的な描写により、リアリティーを持った物語として目の前に広がる。翻訳を担当した神田外語大講師の及川茜さんは「発想豊かなくアイデアに丁寧な描写が合わせられ、物語が普遍性を持ち、人々の共感を得ているのではないか」と語る。

中国作家のSF熱は、どこから来るのか。昨年、日本語訳が刊行された若手作家のアンソロジー『折りたたみ北京』(早川書房)の序文で、編者で作家のケン・リュウさんはこう記す。「(西側の読者は)西側寄りの感覚での『政府監視』を解釈上の支えにするかもしれませんが、そのような誘惑に抵抗していただきたいのです。中国の作家たちは、地球について、なんに中国だけではなく人類全体について、言葉を発している。今後も『三体』の続編や作品集の日本語訳の刊行が予定されている。現代社会への批判だけでなく多様な想像力が巻き起こす旋風は、まだまだ続きます。



資料17-5

「麗王別姫～花散る永遠の愛～」チャンネル銀河

武則天から50年後の唐に実在した才女・沈珍珠（しんちんじゅ）と皇帝・代宗（だいそう）。乱れ行く時代の中、楊貴妃を中心とした宮廷内の嫉妬や陰謀に巻き込まれながらも一途に愛し合った2人の愛の歴史を描く悲しくも美しい中国歴史ドラマが満を持して日本初放送。ヒロインの沈珍珠を演じるのは「グレートウォール」など数々のハリウッド映画に出演している国際派女優のジン・ティエン。その美しい顔立ちと高い演技力は中国でも話題騒然に。歴史上、謎多き妃の儂き愛の物語がいま幕を開ける！

皇帝・玄宗（げんそう）が楊貴妃を寵愛していた唐の時代。呉興地方の才女・沈珍珠（しんちんじゅ）は、広平王・李儼（りしやく）（皇帝・代宗（だいそう））のお妃候補として選ばれる。しかし彼女は、かつて自分の命を救ってくれた初恋の人が忘れられず、縁談がれ、想い人を探す旅に出る。そして、道中で男装した沈珍珠は、身分を隠した李儼と運命的な出会いを果たす。そんな中、沈珍珠の両者に惨殺され、弟が行方不明に……。沈珍珠は両親の仇を討つために李儼に嫁ぎ、宮廷入りするが、徐々に彼の優しさに惹かれて李儼もまた、沈珍珠を深く愛するようになる。沈珍珠は忘れようと決めた初恋の人と、李儼を何故か重ねて見てしまうが、実は……。愛情渦巻く権力闘争に巻き込まれる沈珍珠と李儼。愛し合う2人を待ち受ける運命とは――？

資料17-6

「王女未央-BIOU-」チャンネル銀河

主人公 李未央とは・・・

主人公の李未央（馮心児）のモデルとなったのは、北魏の文成文明皇后（馮太后）。父・馮朗の家系は五胡十六国時代から南北朝時代初期にかけて遼東を支配した北燕の皇族であったが、この北燕は北魏により滅ぼされ、馮朗は北魏に降って重用されていた。しかし馮朗は罪を問われて誅殺され、身寄りをなくした幼い馮太后は、北魏の太武帝の左昭儀（後宮における称号で皇后に次ぐ地位）だった叔母の馮氏に従って後宮入りした。その後、太武帝の孫、第5代皇帝・文成帝の皇后となった。

叱雲柔や夫人の娘・李長楽からの陰湿ないびり、そして義兄の李敏峰や従弟の叱雲南らから命を狙われ続ける日々だった。

家族を奪われ、そして自身の名前をも奪われた馮心児が、命の恩人の名前「李未央」を名乗り、敵国に入り込み仇討ちをしていく。彼女の勇気と知恵で、敵を追い詰めていく展開は手に汗握ること間違いなし！

2人の皇子拓跋焘と拓跋余との三角関係も見逃せない。拓跋焘は、明るく無欲な性格。未央の命を何度となく助け、彼女に運命を感じる。反対に、拓跋余は腹黒く残酷な性格。復讐のために尚書府に乗り込んだ未央を利用しようと思っていたが、一緒に過ごしていく中

勇敢で聡明な彼女に惹きつけられていく。未央だけに弱さをみせる一面も。果たして、未央が選ぶのは……？



資料17-7

「神龍」 読売新聞 2019年9月3日

中国ドラマ史上最大級の話題作！  
エンターテイメント大団が到達した  
前人未到の頂点がここに！

総製作費55億円の「水滸伝」、25億円を投じた「三国志 Three Kingdoms」をはじめ、映画並みのスケールで製作されている数々の中国ドラマに、新たな伝説が生まれた。中国ドラマ史上最高の総製作費100億円を投入し、中国で絶大な人気を誇るヤン・ヤンを主演に起用した破格の大作ドラマ、それが「神龍」エンターテインメントの「Martial Universe-1」。

壮大なヒーロー伝説の世界を舞台に巨大なスケールで描かれるダイナミックなスペクタクルは、まさに中国版「ゲーム・オブ・スローンズ」ともいえる胸躍る面白さ。中国では、配信開始後3日間で累計再生回数5億回を突破し、大反響を巻き起こした。最新映像マジックを駆使して、観るものすべてを興奮と陶酔の境地へといざなう、空前のパワーエンターテインメントがいよいよ登場する！

『レッドクリフ』『女帝「エンペラー」』の超一流スタッフが、超豪華セットと驚異のカメラワークで映像化に挑んだ超大作！

大ヒットを達成した人気ウェブ小説をドラマ化するにあたって7年もの構想期間が費やされた「神龍」エンターテインメントは、監督、脚本、撮影、照明、衣装、美術など各部門の主要メンバーから成るクリエイターチームが撮影前から徹底的にクオリティを管理。監督と脚本には、メガヒット作『レッドクリフ』『女帝「エンペラー」』で撮影を担当、ジャッキー・チェン主演『1911』ではジャッキーとともに監督も務めた鬼才チャン・リーを迎え、ハリウッド大作にも匹敵する万全の体制が組まれた！

さらに、日本でも大ヒット中の時代劇ドラマ「ミューエ王朝」を照らす月などの撮影が行われた象山影視城の約3分の1を占める6万平米を使用し、広大なセットを構築。亜熱帯から寒帯までの500本以上の樹木を植え、本物と見紛う湖や滝などもすべて作り上げた。1年近い撮影期間を費やし、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区などでも大規模なロケを敢行。撮影済みの映像に2000分以上の3D処理を施したビジュアルマジックで、他に類を見ない壮麗かつ幻想的なシエンロン・ワールドをぜひ堪能してほしい。

**STAFF**  
監督：チャン・リー（張黎）『女帝「エンペラー」』『レッドクリフ』（撮影）

**CAST**  
ヤン・ヤン（楊洋）『シンデレラはオンライン中！』/チャン・ティエンアイ（張天愛）『太子妃 狂想曲（ラブソング）』  
ウースン（吳尊）『ホット・ショット』/ワン・リークワン（王麗坤）『美人心計〜一人の妃と二人の皇帝〜』/リウ・イエン（柳岩）『イップ・マン外伝 マスターZ』

DATVにて10月23日（水）より放送開始 製作：2018年 中国 ©2018 Azure Media Corporation. All Rights Reserved.

ヤン・ヤン主演作などの初Blu-ray化作品が必ずもらえるDVD-SET購入キャンペーン実施！  
◀詳細は公式サイトにて <http://kandera.jp/sp/shenron/>

U-NEXTにて独占先行配信中！  
◀<https://www.video.unext.jp//shenron>

資料16-1 「玄宗皇帝」



資料16-2 「バシレウス」



資料17-1 「ミーユエ 王朝を照らす月」公式サイト

中国統一を初めて成し遂げた王として語り継がれる名帝、秦の始皇帝。彼の高祖母として、圧倒的なカリスマと聡明さで秦の礎を築き上げた女性がいた。中国唯一の女帝として君臨した武則天よりも1000年近く前に、本当の意味で初めて天下を制した女性、ミーユエ。彼女は一体、どんな生涯を送ったのかー！？

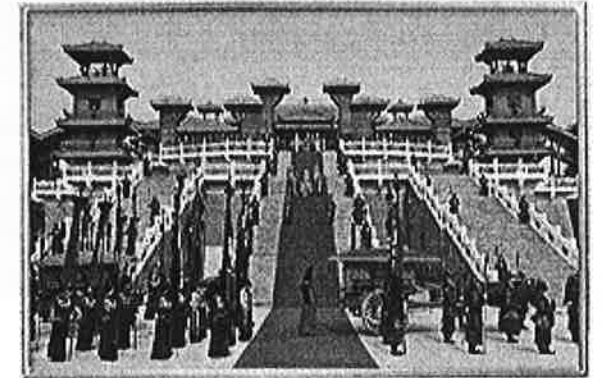


総製作費58億円！2016年中国ドラマ視聴率No.1！「武則天-The Empress-」を凌ぐ巨額の総製作費を投じ、中国史に輝く女性ヒーローの生涯を描いた歴史超大作！

日本でも大ヒットを記録した「武則天」に続き、中国史上初の女性政治家の生き様を壮大なスケールでドラマ化！上海東方衛視と北京衛視の2局で視聴率1、2位を独走！

さらに上海東方衛視では開局以来史上最高の視聴率をマークした。

2016年度の中国TVドラマ視聴率で堂々のNo.1、中国歴代時代劇視聴率(※)では「武則天」に次ぐNo.2を達成！さらに動画配信サイトでの再生回数は200億回(2局累計)を超え歴代No.1を記録！その人気は海外にまで波及、アメリカ、カナダなど全世界規模で話題に！(※)2010年以降CSMデータ調べ



資料17-2 「独孤伽羅～皇后の願い」チャンネル銀河

美しき三姉妹の運命とは

政権交代が激しい乱世の南北朝時代。「独孤天下」という予言に、翻譯されていく三姉妹を中心に物語が進む。

主人公の三女・伽羅(から)は、姉や周囲の男たちの策略に振り回されながらも成長し、やがて政略結婚した楊堅(ようけん)を陪の初代皇帝へと押し上げ皇后の座に上り詰めていく。長女の般若(はんじゃく)は予言を實現させるため皇后になるべく、心から愛した人を捨て北周の皇室に嫁ぐも、悲しい運命が待ち受けていた。次女の曼陀(ばんた)は自分の母が庶民の出身であることに引け目を感じ、権力と金に執着しており、一度は心を通じ合わせた楊堅とはなく、唐国公に嫁ぐが……。

三姉妹のそれぞれの運命から目が離せない。



資料17-3 「花と将軍～OH MY GENERAL～」BS12

舞台は宋代、皇帝仁宗の時代(1022年-1063年)。将軍葉忠の子、葉昭が戦死した父と兄二人に代わり軍を率いて遼との八年にも及ぶ戦いに勝利し、戻ってきた。

皇帝は勝利への褒美として葉昭に「天下兵馬大將軍」の地位を与えるが、実は葉昭は男装した娘だった……。

そこで、皇帝は自分の甥である趙玉瑾を南平君王に任命し葉昭と結婚するよう命じる。

玉瑾は甘やかされて育った虚弱体質な遊び人で、突然、町の噂の鬼将軍を嫁にと言われた玉瑾自身やその一族も驚き、なんとか恐ろしい将軍を嫁に迎えることから逃げようとする。

だが、皇帝の命であるためどうしても逃れられず、結局、まったく気の乗らない結婚をすることになる。

鬼将軍の嫁と虚弱体質な夫、まったく正反対の2人の結婚はうまくいくのか！？

資料17-4 「堅后 衛子夫」チャンネル銀河

衛子夫(えいしふ)とは

衛子夫(-紀元前91年)は前漢の武帝の皇后。

“賢后”と称賛された。現代でも数多くの言葉が残っており、中でも彼女の主義を表現した「不爭、不顯、不露、心善志堅」(争わず、感情を表に出さず、才能をひけらかさず。心は善良で志は固く)という言葉は良く知られ、劇中にも登場する。



幼い頃、一命を取りとめた衛子夫。幼馴染の段宏とはその頃、離れ離れになってしまった。大人になり、弟の衛青と共に皇帝の姉の厩で飼っている衛子夫。ある日、宴会の席で、皇帝は歌い舞う、衛子夫の姿に目を奪われ、ひと目惚れしてしまう。世継ぎが生まれない皇帝勤めもあり、衛子夫と弟の衛青を自らの住まいに招き入れる。そして、衛子夫は今でも彼女を想い続ける幼馴染の段宏とも再会する。し、宮中ではやりたい放題の皇后らによる、衛子夫を第2夫人にさせまいとする執拗な嫌がらせが始まる。衛子夫はそうした虐めにもたらに耐えていくが……。

宮中に渦巻く“嫉妬”、そして“愛”……、その物語から目が離せない！

漢の最盛期を支配した王、武帝。第2妃として側室になった衛子夫。正室からの嫌がらせ、武帝を陰日向に支える愛、彼女に一途な想いを寄せる幼馴染の腹心……。

嫉妬、愛情が交錯する物語は“ハマる”！

